

「平成27年度 空知青年農業者夏期研修会」を開催

平成27年7月2日、空知4Hクラブ連絡協議会の行事の1つである『空知青年農業者夏期研修会』を開催しました。4Hクラブ員のほか、滝川農業塾、北育ち元気塾、就農研修生など71名が参加しました。

視察先① 西南農場有限会社(長沼町)

西南農場では、大規模経営の方法を中心に学び、小麦ほ場・施設の見学をしました。その中で、現在農家一戸当たりの経営面積は、周囲の離農者の増加に伴って増えている。本農場もそれと同じで、経営規模を大きくしようとする者は離農していく場合が多いので、常に経営規模を大きくするビジョンを念頭に置くことが重要であるなど、経営についての自身の考えを教えてください、研修性にとって刺激のある視察となりました。



視察先② 小林酒造株式会社(栗山町)

小林酒造では、酒蔵及び記念館で日本酒の歴史や製造工程などの説明を受けました。

製造工程の説明では、麴造り、仕込み(発酵)、搾り等酒造りの過程を順序に従って、丁寧に説明していただきました。

また、小林酒造では、2010年から100%道産米にチャレンジし、近年では道産米限定純米酒は完売しており、少しずつ認められてきているそうです。



視察先③ 有限会社湯地の丘自然農園(栗山町)

湯地の丘では、法人化と経営概要や現在の取組について説明を受けました。法人化については、適当な営農計画では、成り立たなくなるので、経費・人件費などのコストを正確に分析する必要がある。ただ、法人化によりすべての問題がなくなるわけではないので、勉強は欠かすことはできないなど、注意点を含めて説明していただきました。また、最近の取組として、移転・オープンした直売所「値ごろ市」の概況なども解説いただき、みのり多い研修になりました。



交流会

雨煙別小学校コココーラ環境ハウス(栗山町)

研修会の終了後、交流会を行いました。空知4Hクラブ内だけでなく、滝川農業塾、北育ち元気塾の塾生など普段なかなか話せない同年代の農業者との親睦を深めることができました。また、役員が企画した早食いや風船割りなどのイベントでは、皆さんに楽しんでもらい、今後の空知4Hクラブ連絡協議会の運営に大変意義のある交流会となりました。



平成27年度 空知青年農業者会議のご案内

例年実施している「空知青年農業者会議」について、本年度は次の日程で開催します。
たくさんの方々の出席をお待ちしております！
※ なお、出席には事前のお申し込みが必要です。

日時：平成27年12月3日（木）
10時30分～17時00分（10時より受付）

場所：空知総合振興局 4階 講堂

内容：

- ①アグリメッセージ（青年農業者の意見発表）
- ②プロジェクト発表（青年農業者の研究成果発表）
- ③講演：NPO法人赤い糸プロジェクト
代表理事 大澄 宣枝 氏
テーマ「婚活の方法とマナー、
コミュニケーションについて（仮題）」

④表彰

お問合せ先：空知総合振興局 農務課農業経営係
電話 0126-20-0081

※ または最寄りの農業改良普及センターまで



会議終了後、岩見沢市内にて交流会を予定しています！

加盟4Hクラブの紹介

岩見沢市4Hクラブ(構成員 20名)

これから岩見沢市4Hクラブの紹介を始めたいと思います。
岩見沢市は地域が広く同じ市内でも気候や土質が様々で、作付けされる作物も多岐にわたっています。

私達、岩見沢市4Hクラブもゴリ会長をはじめ多種多様な生き物が集まったクラブ員20名で構成されています(笑)。

今年度取り組んでいるプロジェクトは、農家の基本である土作りを研究する「土プロジェクト」と消費者との交流や岩見沢市の農産物のPRを目的とした「販売プロジェクト」の二つです。

土プロジェクトでは岩見沢は水稲の作付けが多く、籾殻が手に入り易いことからそれを活用した土作りの研究を行っています。

販売プロジェクトでは直売活動を行い、消費者に近づくことで消費傾向を調査し、営農に活かす活動を行っています。



著者：黒田 勇太会長



またPRの一環として、Facebookを通してクラブの活動やクラブ員の農作業の様子などを紹介しています。

岩見沢市4Hクラブで検索すれば出てくるので、この記事を読んだ人は必ず「いいね」を押して下さいね！お願いします！

←「土プロジェクト」活動風景